

# 群馬県やま・さと応援隊

## ○やま・さと応援隊とは？

大学生の若い視点とアイデアを活かし、中山間地域の元気と活力を取り戻します。年度当初にプロポーザル方式で地域活性化の取組を大学から募集し、採用された大学へ委託します。各大学は、それぞれの地域で活動を行い、年度末には成果を発表します。

## ○これまでのやま・さと応援隊の活動

中山間地域の集落



やま・さと応援隊

### 県立女子大学国文学科 (H25~H27)

六合の方言を調査し、地域の魅力を絵はがきやポスターにしてPRした。



### 共愛学園前橋国際大学 (H27~)

伝統行事や雪かきの手伝いなどを通して地域住民と交流し元気を与えた。



### 高崎経済大学 (H24~)

地域を調査しツアーの企画運営や、各種観光マップを作成。伝統野菜大白大豆のパンフレットの作成や都内でのプロモーションを行った。



### 群馬大学教育学部 (H24~H26)



集落の資源をベースとしたアート作品を制作し、展覧会等で情報発信を行った。

### 県立女子大学 美学美術史学科 (H25~H26)

美術の視点から地域資源を調査し、ワークショップを通じて魅力を発信した。



### 群馬大学 社会情報学部 (H28)

地域資源を調査し、観光パンフレットを作成した。



### 関東学園大学 (H27~)

蜂屋柿を使った商品開発を行った。また、空き家対策及び観光プランを策定した。



※着色地域が本事業の対象です。

## ○平成30年度 活動計画

- ・関東学園大学 (神流町)  
夏に開業予定の神流町農泊施設の集客プロモーションを町と連携して実施する。恐竜センターを活用したマーケティング施策を企画実行する。
- ・関東学園大学 (渋川市)  
小野上温泉地区の観光資源を整理しWEBを中心に発信策を検討する。googleと連携し農村のPRをデジタルマーケティング施策として取りまとめる。
- ・高崎経済大学 (片品村)  
新たに開業した道の駅において提供する食事メニューや新商品の調査・開発を行う。若者と村民との交流の場をつくる他、村内児童の村内体験プログラムを実施する。
- ・共愛学園前橋国際大学 (みなかみ町)  
学生が定期的に地域に通い、地域住民との交流や役場との連携を通して地域の課題解決のアプローチを探る。伝統行事や雪かきの手伝い、みなかみ町魅力発信の検討等を行っていく。



NEW

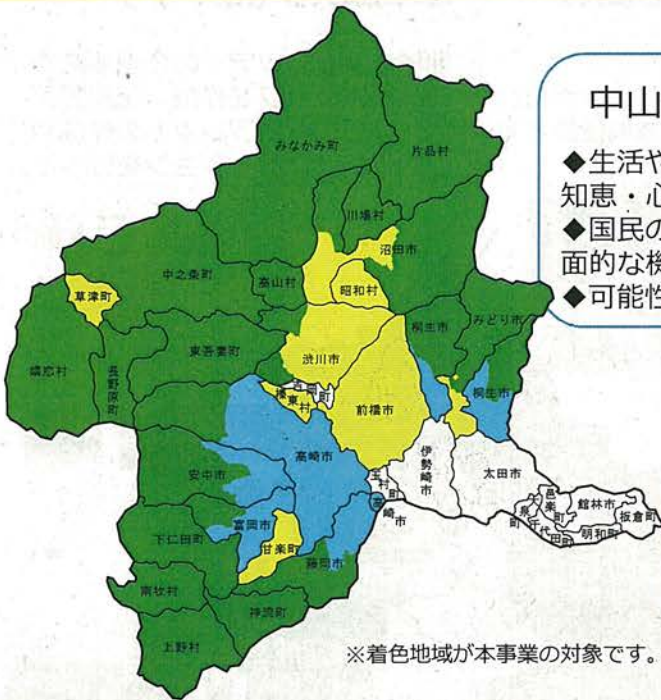
# 群馬県やま・さと応援隊

中山間地域等の農業・農村は、私たちの生活を支え潤す多面的な機能を有しており、将来にわたり保全していく必要があります。

しかし、中山間地域等は平坦地に比べて農業生産条件や生活条件が不利なことから、過疎化や高齢化が進展して農地等の荒廃が進み、地域機能の低下が懸念されています。

そこで、若い豊かな視点から地域資源を再評価し、集落の特色を活かした活性化への道筋を探る活動調査を実施します。

## 1 活動地域



### 中山間地域の集落

- ◆生活や農林業についての知恵・心優しい人々の宝庫
- ◆国民の生活を支え潤す多面的な機能
- ◆可能性を秘めた地域

### やま・さと応援隊

- ◆大学教員と複数の学生からなるグループ
- ◆学生たちの若々しい視点・行動力の発揮
- ◆大学の高い教養・専門性

- ◆活動調査を通じて「縁」を深める
- ◆若い視点で、中山間地域の活性化に向けた新たな提案をする

※着色地域が本事業の対象です。

## 2 活動内容等

### 1 公募する活動

- (1) 活動地域：群馬県内の中山間地域等（参照：上図）
- (2) 活動内容：次のいずれかに該当する活動
  - ア 農業生産活動の継続に向けた地域資源の発掘や新たなメニューの提案
  - イ グリーン・ツーリズムや農泊など都市農村交流に向けた体験プログラムの提案
  - ウ その他農業農村の振興に資するメニューの提案
- (3) 活動期間 6月（予定）～翌年度2月末日

### 2 応募資格

- (1) 群馬県内に通年常設しているキャンパスを有する大学、短期大学であること
- (2) 指導教員と複数の学生で構成すること

### 3 活動内容

- (1) 地域住民との交流活動を4日間以上実施
- (2) 中間報告会、活動成果発表会へ参加し発表
- (3) 活動調査報告書を作成



## 3 募集から活動調査のフロー（予定）



## これまでの「やま・さと応縁隊」

| 年度     | 大学・学部                    | 活動場所          | テーマ   |
|--------|--------------------------|---------------|---|
| 平成24年度 | 群馬大学<br>教育学部             | 中之条町<br>六合地区  | アート・デザインによる地域の再創出と情報発信  |
|        | 高崎経済大学<br>地域政策学部         | 片品村           | 学生と村人で見つける！片品の着地型観光のための“宝探し”調査  |
| 平成25年度 | 群馬大学<br>教育学部             | 中之条町<br>六合地区  | アートプロジェクトを通じた人々の交流の創出と地域資源の情報発信   |
|        | 県立女子大学<br>文学部            | 中之条町<br>(全域)  | アート・デザインによる地域の再創出と情報発信  |
|        | 県立女子大学<br>文学部            | 中之条町<br>六合地区  | 六合村地域における絹文化に関する方言の収集とその活用  |
|        | 高崎経済大学<br>地域政策学部         | 片品村           | 学生がつなぐ！片品のグリーン・ツーリズム応縁隊   |
| 平成26年度 | 群馬大学<br>教育学部             | 中之条町<br>六合地区  | アート・デザインによる地域の再創出と情報発信  |
|        | 県立女子大学<br>文学部            | 中之条町<br>六合地区  | 中之条町六合地域における食文化に関する方言の収集とその活用   |
|        | 県立女子大学<br>文学部            | 富岡市           | 芸術文化を通じた人々の交流の創出と地域資源の情報発信  |
|        | 高崎経済大学<br>地域政策学部         | 片品村           | 片品村における若者と地域住民との交流<br>-カタコトおよび若者向け着地型観光に関する取組報告-  |
| 平成27年度 | 関東学園大学<br>経済学部           | 神流町           | 新しいスイーツでやま・さとを元気に   |
|        | 共愛学園<br>前橋国際大学<br>国際社会学部 | みなかみ町<br>藤原地区 | 大学生との協働作業による地域住民のエンパワーメント・アプローチ   |
|        | 県立女子大学<br>文学部            | 中之条町<br>六合地区  | 中之条町六合地域における〈すまう〉文化に関する方言の収集とその活用   |
|        | 高崎経済大学<br>地域政策学部         | 片品村           | 片品村への若者リピーター形成に関する実践と調査<br>-カタコト2015の実施と大学生による片品の魅力発信マップづくりを通じて-  |
| 平成28年度 | 関東学園大学<br>経済学部           | 神流町           | 干し柿を軸とした地域特産品開発とマーケティング戦略立案   |
|        | 共愛学園<br>前橋国際大学<br>国際社会学部 | みなかみ町<br>藤原地区 | 大学生との協働作業による地域住民のエンパワーメント・アプローチ   |
|        | 群馬大学<br>社会情報学部           | 安中市           | 若者目線での地域資源の再評価と6次産業化に向けて  |
|        | 高崎経済大学<br>地域政策学部         | 片品村           | 片品村第2のふるさと化大作戦！<br>~カタコト2016による村内外の交流・対実実践と村内拠点づくりの可能性調査~   |
| 平成29年度 | 関東学園大学<br>経済学部           | 神流町           | 神流町経済の活性化に向けた具体案の立案   |
|        | 共愛学園<br>前橋国際大学<br>国際社会学部 | みなかみ町<br>藤原地区 | 大学生との協働作業による地域住民のエンパワーメント・アプローチ   |
|        | 高崎経済大学<br>地域政策学部         | 片品村           | かたしなの魅力を見つける・つたえる・つなげる<br>-農泊スタディツアーと観光誘客のための調査と実践-   |
| 平成30年度 | 関東学園大学<br>経済学部           | 神流町           | 農泊施設&恐竜センターの活性化！  |
|        | 関東学園大学<br>経済学部           | 渋川市           | 小野上温泉活性化とgoogle社と連携した農村PR  |
|        | 共愛学園<br>前橋国際大学<br>国際社会学部 | みなかみ町<br>藤原地区 | みなかみ町での大学生の関係人口創出にむけたアプローチ  |
|        | 高崎経済大学<br>地域政策学部         | 片品村           | かたしなの農と食の魅力を活かしたメニュー開発と基礎調査<br>-新・道の駅を活用して-   |

# 群馬県やま・さと応援隊活動調査実施要領

## 1 趣旨及び目的

中山間地域等の農業・農村は、私たちの生活を支え潤す多面的な機能を有しており、将来にわたり保全していく必要がある。

しかしながら、中山間地域等は平坦地に比べて農業生産条件や生活条件が不利なことから、過疎化や高齢化が進展して農地等の荒廃が進み、多面的機能の保全を担ってきたこれら地域の機能低下が懸念されている。

そこで、若々しい視点や行動力、高い教養や専門性を持つ県内の大学や短期大学から企画提案を募集し、優れた提案をした大学等に「やま・さと応援隊」として業務委託し、中山間地域等の活性化を図ることを目的として活動調査を実施する。

## 2 業務の対象

### (1) 対象地域

本事業の対象となる地域は、地域振興立法3法指定地域、市町村基金（中山間ふるさと・水と土保全対策事業）設置市町村及び中山間地域等直接支払制度に係る知事特認地域とし、別表のとおりとする。

### (2) 委託者

県は、次の条件を全て満たす者と業務委託契約を結び、事業を実施する。

ア 群馬県内に通年常設しているキャンパスを有し、県が別途定める公募要領に基づき応募した大学、短期大学（以下「大学等」という。）であること。

イ 大学等の指導教員と複数の学生で構成する「やま・さと応援隊」として、中山間地域等の集落で活動調査を行うこと。

### (3) 業務内容

県が大学等に委託する群馬県やま・さと応援隊活動調査（以下「活動調査」という。）の業務内容は、中山間地域等の地域資源を再評価して地域の活性化への道筋を示すための活動とし、次のいずれかに該当する活動を行うものとする。

ア 農業生産活動の継続に向けた地域資源の発掘や新たなメニューの提案

イ グリーン・ツーリズムや農泊など都市農村交流に向けた体験プログラムの提案

ウ その他農業農村の振興に資するメニューの提案

## 3 業務の実施方法

### (1) 委託者の募集

県は、別途公募要領を定め、県ホームページ等で広報するなどして大学等を募集する。

### (2) 委託者の選定

県は、別途審査要領を定め、優れた提案をした大学等の企画提案を採用する。

### (3) 契約

県は、予算の範囲内において、採用した大学等と契約を締結し、活動経費を支出する。

### (4) 業務期間

業務期間は原則として、県と大学等との契約締結日から契約締結年度の2月末日までとする。

### (5) 業務の完了報告

大学等は、委託業務が完了したときは、別途定める方法により完了報告を提出するものとする。

7 推進指導等

県は、活動調査の実施について、大学等に対する助言及び指導に努める。

8 その他

活動調査の実施については、この要領に定めるもののほか、農村整備課長が別途定めるところによるものとする。

(別表)

群馬県やま・さと応援隊活動調査 対象地域

H29.3.29 現在

| 地域             | 市町村名  | 法指定地域※1<br>または市町村基金※2 地域 | 特認地域※3         |
|----------------|-------|--------------------------|----------------|
| 中部<br>地域       | 前橋市   | —                        | 旧富士見村、旧宮城村     |
|                | 渋川市   | 旧小野上村、旧伊香保町              | 旧敷島村、旧子持村      |
|                | 榛東村   | —                        | 旧相馬村           |
| 西部<br>地域       | 高崎市   | 全域                       |                |
|                | 藤岡市   | 全域                       |                |
|                | 富岡市   | 全域                       |                |
|                | 安中市   | 全域                       |                |
|                | 上野村   | 全域                       |                |
|                | 神流町   | 全域                       |                |
|                | 下仁田町  | 全域                       |                |
|                | 南牧村   | 全域                       |                |
|                | 甘楽町   | —                        | 旧小幡町、旧新屋村      |
| 吾妻<br>地域       | 中之条町  | 全域                       |                |
|                | 長野原町  | 全域                       |                |
|                | 嬭恋村   | 全域                       |                |
|                | 草津町   | —                        | 全域             |
|                | 高山村   | 全域                       |                |
|                | 東吾妻町  | 全域                       |                |
| 利根<br>沼田<br>地域 | 沼田市   | 旧利根村、旧沼田市(池田地区)          | 旧川田村、旧薄根村、旧白沢村 |
|                | 片品村   | 全域                       |                |
|                | 川場村   | 全域                       |                |
|                | 昭和村   | —                        | 旧糸之瀬村          |
|                | みなかみ町 | 全域                       |                |
| 東部<br>地域       | 桐生市   | 全域                       |                |
|                | みどり市  | 旧東村、旧大間々町(福岡地区)          | 旧川内村、旧黒保根村     |

※1 法指定地域とは、地域振興立法3法(過疎地域自立促進特別措置法、山村振興法、特定農山村地域における農林業等の活性化のための基盤整備に促進に関する法律)の各指定地域のこと。

※2 市町村基金とは、中山間ふるさと水と土保全対策事業の趣旨に基づき市町村が設置した基金のこと。

※3 中山間地域等直接支払制度において、知事特認となっている地域のこと。